

『OPIによる会話能力の評価：テストング・教育・研究に生かす』



牧野 成一

【OPIについて】

OPIは「レベルチェック」と「突き上げ」という手法で、被験者の会話能力を一杯発揮させます。それも被験者自身の人生を語らせつつ。その醍醐味をぜひみなさん、味わってください。

【OPIについて】

会話能力の評価の根底にあるのは、いま、ここで、あなたは、どんな言語活動、あるいは言語行動が、どのように、そして、どれほど、達成できるのかを問うことです。本書からその基本的な方法を学んでみませんか。



鎌田 修



三浦 謙一

【OPIについて】

OPIの基になっているプロフィシエンシーという概念の成り立ち、発展、応用を本書から学ぶことができます。言語教育、研究に関わる方々にとって有用な情報満載です。大いに活用していただきたいと思います！

【OPIと教育について】

OPIは、テストングだけではなく、教師力アップに役立ちます。「学習者主体の考え方」を生かし、教師の「質問力」を上げることで授業は大きく変わってきます。本書を読むことで、そのヒントを掴むことができます。



嶋田 和子



李 在鎬

【OPIと研究について】

OPIの文字化資料は宝の山です。皆さんのPCの中に眠ってる研究リソースを活用し、教育実践と研究活動を繋ぎませんか。OPIの文字化資料をコーパスにする方法や研究に活用する方法を紹介しています。

【OPIと研究について】

OPIのデータを通して、学習者のことばの特徴や習得過程が見えてきます。横断的にみると母語やレベルによる特徴が、縦断的にみるとその方の日本語人生が！本書ではそのような研究の魅力を紹介しています。



奥野 由紀子



序章：OPIの概略を知ろう（牧野成一）

【第1部】OPIの理論と実践を学ぶ

第1章：OPIのすがた（鎌田修）

第2章：OPIのインタビューを学ぶ—インタビューと判定の留意点—（三浦謙一）

【第2部】OPIを教育、研究に生かす

第1章：教育現場に生かすOP—試験開発と教材開発を例として—（嶋田和子）

第2章：教師の成長を支えるOPI—教師が変われば、授業が変わる—（嶋田和子）

第3章：研究に生かすOPI—OPIデータが語る日本語の習得過程—（奥野由紀子）

第4章：研究に生かすOPI—コーパス化とその活用—（李在鎬）

終章：OPIの過去・現在・未来（三浦謙一）



2,800円 + 税